

## 目次

### 序

## 第1部 大宰府と西海道

成立期大宰府都城調査の成果と検討	小田富士雄	15
大宰府官衙の研究	森 公章	31
大宰府官司制論―被管官司の検討を中心に―	松川博一	51
大宰府の客館と蔵司について	八木 充	73
鴻臚館の成立と変遷	菅波 正人	87
古代都城における帝国標章の浮沈	岩永省三	101
西海道のヤケと倉―九州北部の首長・豪族居館を例として―	重藤輝行	125
肥前国佐嘉郡条里の問題点について	日野尚志	143

## 第2部 大宰府の成立と展開

筑紫国造と評の成立……………酒井芳司…161

大宰府成立前後における地域社会の変革……………上田龍児…179

—福岡県大野城市乙金地区遺跡群の事例から—

大宰府成立再論—政庁1期における大宰府の成立……………山村信榮…199

古代大宰府における対外的機能の画期とその財政的位置づけ……………重松敏彦…217

—文献史料からみた大宰府の時期的変遷検討の前提として—

大宰府管内における官衙の成立……………杉原敏之…239

筑後国成立への道程……………神保公久…255

## 第3部 大宰府の防衛と古代山城

大宰府の防衛体制をめぐって—羅城と関、防と烽……………西谷正…273

繕治された大野城・基肆城・鞠智城とその他の古代山城……………亀田修一…283

水城に関する土木計画・技術・構造論的考察……………林重徳…307

大野城の繕治—城門からみた大野城の機能とその変化……………小澤佳憲…317

古代山城とGIS―大野城・基肄城・阿志岐山城の眺望を中心に―	赤司善彦	337
大野城増長天地区の建物	小西龍三郎 入佐友一郎 大淵博文	351
鞠智城の築城とその背景	木村龍生	367
鞠智城の変遷に関する一考察	矢野裕介	377
怡土城に関する諸問題―怡土城築城担当者と「肥前守」について―	瓜生秀文	391
大宰府の兵器と工房	小嶋篤	405
大宰府成立前後の大宰府・豊前間の交通路	大高広和	425
平安後期の大宰府軍制	野木雄大	443
<b>第4部 古代都市大宰府の諸相</b>		
大宰府条坊論	井上信正	461
大宰府の東―御笠の平野と宝満川、大宰府東境界考―	小鹿野亮	483
観世音寺伽藍朱鳥元年完成説の提唱―元明天皇詔の検討―	高倉洋彰	499
四王院跡と四王寺山経塚群	岡寺良	519

筑紫万葉の風土―宝満山は何故万葉集に詠われなかったのか……………森 弘子…535

## 第5部 大宰府の瓦と土器

大宰府式鬼瓦考―I式Aを中心に……………	井形 進……………561
軒瓦からみた八世紀前半の大宰府関連施設の整備……………	下原幸裕……………577
筑前国分寺出土軒平瓦についての一考察―奈良時代の製作技法から……………	齋部麻矢……………595
造瓦具・造瓦法……………	栗原和彦……………609
大宰府出土の陶硯について……………	小田和利……………623
牛頸窯跡群における生産体制の変革……………	石木秀啓……………641
日本古代の大宰府管内における食器生産……………	中島恒次郎……………663
大宰府政庁跡出土の初期貿易陶磁器に関する予察……………	遠藤啓介……………681
大宰府出土の高麗陶器……………	主税英徳……………691
大宰府出土須恵器に付着する白色物質の推定……………	加藤和歳……………701

第6部 大宰府史跡の保存

大宰府史跡と島田寅次郎……………伊崎俊秋…715

特別史跡 基肄城跡考……………中島恒次郎…727  
主税英徳……………

執筆者一覧  
736